

地球 THE AGE OF NATURE の復元に向けて

世界中の科学者や自然保護活動家が、地球上の生命のバランスを復元する方法を模索する中で、人類と自然環境や野生生物の関係を探っていきます。このドキュメンタリーシリーズは、自然に対する新たな認識が、人類と地球の物語に新たな章をもたらすことができるかを問いかけます。

今回は1巻「新時代への目覚め」のみの上映となります。

1 新時代への目覚め AWAKENING



現代社会における自然の役割と真価への気づきは、自然を守り、資源を次世代に残すための行動を引き起こします。水源の保全、水産資源の管理、荒廃地の緑化など、自然を守り再生する取り組みが、人類に豊かさをもたらしています。このエピソードでは、マーシャル諸島(ビキニ環礁)、パナマ、ノルウェー、モザンビーク、中国を訪れ、自然の限界と回復力、人類が自然から得る恩恵の大きさを学びます。

2 自然への理解 UNDERSTANDING



自然環境と生きものたちのつながりへの理解は、健全な生態系から人類が得る恩恵への気づきをもたらします。絶滅危機にある昆虫・動物の役割や、植樹の有効性、外来種による被害など、自然の仕組みを理解することが、自然を再生する方法を見出す手がかりとなっています。このエピソードでは、アメリカ、中国、スコットランド、南アフリカを訪れ、生態系内と生態系間のつながりを探ります。

3 未来への変化 CHANGING



森や海などの自然は地球の気候を安定させる役割を果たし、自然の回復は、気候変動問題に具体的な解決策をもたらします。森林、マングローブ、海草藻場における生態系の回復は、気候変動の進行を遅らせる有効な手立てとなり、自然を再生させようという人々の変化は、人類の未来に希望を与えます。このエピソードでは、ブータン、ポーランド、南極、オーストラリア、インドネシアを訪れ、健全な生態系が持つしなやかさと炭素吸収源としての能力の大きさを学びます。

監修のことば

近年、気候変動や動植物の絶滅がかつてないスピードで進行し、人類の繁栄を支えてきた自然からの恩恵が急速に失われようとしています。本作品では、荒廃した自然を再生し、自然と新たな関係を築こうとする人々の挑戦が描かれます。中でも印象的なのは、健全な生態系の持つ回復力と本来の自然の姿の美しさです。後世に自然の恵みを残すため、今、人類はどのように自然と向き合うべきか、私たちの生き方をも問いかけます。

慶應義塾大学環境情報学部 准教授 塚原 沙智子

本事業の開催にあたり (公社)国土緑化推進機構「緑の募金」さま、(株)日本外語協会さまやご支援くださったみなさまに心より感謝申し上げます。

ガールスカウト愛知県第43団シニア部門 一同

